

1. ごみ処分量

単位：t

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
処分量	11,464.28	10,865.87	6,081.02	8,672.97	11,454.35	5,981.39	6,180.92	11,265.05	6,171.09	12,342.91	10,789.88	12,361.81

2. 排ガス測定結果

(1) 1号炉

測定場所：測定位置図のとおり

項目	単位	基準値	維持管理計画値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測定採取	—	—	—	4月1日	5月20日	—	7月25日	8月19日	9月9日	10月7日	11月4日	12月2日	1月13日	2月17日	3月10日
測定結果	—	—	—	4月14日	6月2日	—	8月5日	9月1日	9月22日	10月20日	11月17日	12月15日	1月26日	3月2日	3月23日
ばいじん (酸素換算値)	g/m ³ N	0.04	0.01	0.002未満	0.002未満	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
硫黄酸化物	濃度 (酸素換算値)	ppm	—	8	0.8未満	0.8未満	—	0.8	0.8未満						
	排出量	m ³ /h	—	—	0.05未満	0.05未満	—	0.047	0.05未満						
	排出基準	m ³ /h	—	—	58	59	—	59	58	60	60	61	58	58	57
窒素酸化物 (酸素換算値)	ppm	250	50	21	21	—	23	15	15	15	14	24	19	10	14
塩化水素 (酸素換算値)	ppm	—	30	1	2未満	—	3	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
	mg/m ³ N	700	—	2	4未満	—	5	3未満	3未満	3未満	3未満	3未満	3未満	3未満	3未満
ダイオキシン類 (酸素換算値)	ng-TEQ/m ³ N	0.1	0.05	—	—	—	—	0.00000036	—	—	—	—	—	—	—
備考															

(2) 2号炉

測定場所：測定位置図のとおり

項目	単位	基準値	維持管理計画値	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
測定採取	—	—	—	4月1日	5月13日	6月3日	7月8日	8月5日	—	—	11月15日	12月2日	1月6日	2月3日	3月3日
測定結果	—	—	—	4月14日	5月26日	6月16日	7月21日	8月19日	—	—	11月28日	12月15日	1月18日	2月16日	3月15日
ばいじん (酸素換算値)	g/m ³ N	0.04	0.01	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	—	—	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満	0.002未満
硫黄酸化物	濃度 (酸素換算値)	ppm	—	8	0.8未満	0.7未満	0.7未満	0.8未満	0.8未満	—	—	0.8未満	0.8未満	0.8未満	0.8未満
	排出量	m ³ /h	—	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満	—	—	0.05未満	0.05未満	0.05未満	0.05未満
	排出基準	m ³ /h	—	—	58	58	58	59	59	—	—	58	59	57	58
窒素酸化物 (酸素換算値)	ppm	250	50	30	9	18	17	25	—	—	19	21	13	12	12
塩化水素 (酸素換算値)	ppm	—	30	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満	—	—	2未満	2未満	2未満	2未満	2未満
	mg/m ³ N	700	—	4未満	3未満	3未満	3未満	4未満	—	—	3未満	4未満	3未満	4未満	3未満
ダイオキシン類 (酸素換算値)	ng-TEQ/m ³ N	0.1	0.05	—	—	—	—	0.00000090	—	—	—	—	—	—	—
備考															

[用語の説明]

[単位の説明]

基準値：法律で定められている値です。

ppm：100万分の1の単位です。空気1立方メートル中に1立方センチメートルの物質が含まれていると1ppmです。

酸素換算値：排ガスの中に含まれている物質の濃度を酸素濃度12%の状態に換算したものです。

m³N：温度が0℃であって、1気圧の標準状態に換算したガス容積を示しています。

ng (ナノグラム)：10億分の1グラム

TEQ (Toxic Equivalents Quantity)：ダイオキシン類は各異性体の毒性が異なるため、毒性の最も強い2,3,7,8-四塩化ジベンゾ-p-ダイオキシンの毒性に換算した毒性等量 (TEQ) により表しています。